

土山T様邸・祝！地鎮祭！おめでとうございます！そして工事始まりました！



12月13日の大安の日、土山のT様邸の地鎮祭が無事行われました。T様、土地の造成工事の検査が遅れた為にだいぶ工事着工が遅れましたが無事、地鎮祭の日を迎え、ホッとしています。本当におめでとうございます。当日は雲一つない晴天に恵まれ、T様の日頃の行いのお蔭ですね(笑)

本社からも大西会長がお祝いにつけてくれました。そして次の日には、地盤調査の結果、地盤改良が必要となりましたのでさっそく地盤改良工事をさせて頂きました。DSP工法と言いまして、アースオーガーと言う大きなドリルで地面に穴を掘って

硬化材の入ったセメントと土を混ぜて攪拌し、埋め戻して転圧をかけて固めて地中杭にする工法です。

これで頑丈な地盤が確保されました。いくら頑丈な基礎をうっても、いくら頑丈な家を建てても地盤が柔らかくて不同沈下してしまったら何の意味もありません。こればかりは土地を購入してからでないと地盤調査をすることが出来ず、事前に知る事も出来ません

地盤改良が発生した場合は必要経費ととらえて下さいね。その代わりにビルでも建てるんか～？と言うくらいの

頑丈な地盤が確保出来ます。今までも何回か地盤改良工事をさせて頂いたお客様の家の工事内容も含め、過去のブログに家が建って行く過程の状況などを写真付きで記載させて頂いていますので良かったら見て下さいね。

T様、いい志事させて頂きますのでよろしくお願い致します。また1月末ぐらいか2月の頭ぐらいには構造見学会を予定しておりますので、来月のSK加古川通信でご報告させて頂きますので是非見に来て下さいね！(^)

SK加古川通信

第71号
平成24年12月
SKグループから版
御用聞き
白矢公一

SKグループ(株)創美建築企画
本社 京都市伏見区南寝小屋町53番地
WILLHOUSE
兵庫支店加古川支社
加古川市加古川町粟津771の11

絆
願・日本復興
白矢公一

古民家再生プロジェクト！工事状況！



兵庫県宍粟市千種町にある田舎の家ですが、工事の方は着々と進んでいるようです。基礎は捨てコンにアンカーを埋込みブロックと鉄筋を組んで繋げてホールダウン金物を付ける工法をとっています。かなり頑丈にしています。

土台はヒノキでハイブリッド座金で基礎としっかりと連結、家の周りの柱は全て取り替えます。

土台と柱も耐震金物でしっかりと連結させ、ホールダウンで柱も固定、筋交いもしっかりと入れ

耐震金物で固定、さらに外壁下地も打ちますので耐力壁仕様の古民家になります。平屋ですので

ここまでの必要あるん？と大工さんは言ってましたが、だって地震に弱い家は建てたくないんだもん！（笑）

床も大引きには受け金物を付け、鋼製束で受けてます。床は剛床の上に15mm厚の檜の無垢床にしています。

古民家なんで洋風フローアじゃねえ・・・合いませんもんね。手入れが邪魔くさいですが・・・（笑）

うちの親父も大工さんの手で頑張っているようです。腕が痛い～とか言ってますが、充実してるみたいです（笑）

また工事状況などはなかなか見に行く事が出来ませんが行った時にブログでご報告致します。（^^）

御用聞きのひとりごと・・・

あつという間に12月・・・何をしていたんでしょう？いやいや・・・仕事はしてたんですけどねぇ・・・と、煮え切らない状況ですが、今年も皆様には大変お世話になりました。本当に心より感謝致します。年明けからはT様邸の上棟、4月にはE様邸の建て替え2世帯住宅新築工事と決まっておりますので、充実した毎日が送ることが出来るので、ワクワクしております！良い志事をさせて頂きますので、よろしく願い致します！ところで・・・毎年させて頂いていた新年会なんですが・・・誠に申し訳ないのですが、来年は無しと言うことをお願い致します・・・すみません。5月のお客様大感謝祭バーベキュー大会と8月の加古川花火大会のイベントは開催させて頂きます。実は・・・カンボジアのSKO「伸びゆく子供達」孤児院の支援が全面支援をしていた団体に、来年から打ち切られます・・・勝手な大人の事情です・・・私がこの施設に関わって7年になりますが、日本の児童養護施設とは違い、カンボジアの孤児院は国からの支援が全くありません。つまり、来年から孤児院にいる子供達が生きていくすべを失うと言うこと・・・お金が無ければ、ご飯も食べる事が出来ません。学校へ行く事も出来なくなります。他人事と言えばそれまでですが、私には関わってしまった以上、見捨てる事が出来ません。ですので、新年会の費用はSKOの子供達の為に使わせて頂こうと思います。私事で本当に申し訳ありません。そして今、その子供達の為に本社の大西会長と共に「アジア子供救済基金」と言う団体を立ち上げるべく、仕事の合間を縫って動いています。どこか他の団体や企業が支援してくれると良いのですが、今現状は「無し」です。と、言うことでご理解の程よろしくお願い致します。日本の国は恵まれています。生まれた時からほとんど全ての物が揃っています。中には恵まれない環境の子供達がいる事も事実ですが、よほど頭がおかしい親で無い限り子供は飢える事も無く、愛情を注がれながら育てて行きます。学校へも自分が拒否しない限り通う事が出来ます。進学も自分の努力次第で可能です。社会へ出てからも自分の努力次第で色々な勉強も出来るし、自分のやりたいことが見つければやることも可能です。職を選ばなければご飯くらいは食べて行く事が出来る！全て自己責任で全て自分次第で自己努力で何とでもなる！「出来ないのとやらないのでは違う！」と私は思っていますが、カンボジアでは貧富の差が非常に激しく、また内戦時代の影響もまだまだ残り、知識層とよばれる学校の先生や学者など皆殺しになり、教える人が居なくなった事もあり、常識や道徳的な事や字を書くことすら出来ない大人がまだまだ沢山います。ちょうど私と同じぐらいの年頃の人に多い・・・その人達は鉛筆の代わりに銃を持って戦っていた少年兵であったり奴隷のように強制労働させられていた人達・・・勉強したくてもさせてもらえなかったのだから知識がなくても仕方の無い事・・・自分の子供を愛する事すら許されず国の政策で親子を引き離されたりして来た悲しい歴史を持つ・・・そんな代償が「今」も残っているのです。子供達には何の罪もありません。好き好んでカンボジアの国に生まれて来た訳でも、親に売られた訳でも、捨てられた訳でもありません。そんな子供達がいる施設です。この子供達の未来に夢と希望を・・・と、言うことで、皆様どうかご理解・ご支援・ご協力の程、よろしくお願い致します。そして仕事の方もより一層、日々精進致しますので来年もよろしくお願い致します。来年も皆様とご家族様にとって健康でご多幸で素晴らしい一年になりますことを心よりお祈り致します。



御用聞き しらや こういち